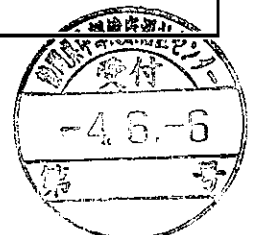


| | | |
|--|-------------------------|-----------------------------|
| 産業廃棄物処理計画書 | | 2022年6月6日 |
| 静岡県知事 川勝 平太 殿 | | |
| 提出者 | | |
| 住所 | | 静岡県藤枝市横内2266番地 |
| 氏名 | | 住友林業クレスト株式会社 静岡工場長 尾崎 静男 |
| 電話番号 | | 054-647-7885 |
| 産業廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。 | | |
| 事業場の名称 | 住友林業クレスト(株) 静岡工場 | |
| 事業場の所在地 | 静岡県藤枝市横内2266 | |
| 計画期間 | 2022年4月1日から2023年3月31日まで | |
| 当該事業場において現に行っている事業に関する事項 | | |
| ① 事業の種類 | 家具・装備品製造業 | |
| ② 事業の規模 | 9,307百万円 (令和3年3月期) | |
| ③ 従業員数 | 154名 (令和3年4月1日現在) | |
| ④ 産業廃棄物の一連の処理の工程 | 別紙①の通り | |



| 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項 | | |
|-----------------------|--|--------|
| (管理体制図) | | |
| 別紙② の通り | | |
| 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項 | | |
| ①現状 | 【前年度（令和3年度）実績】 | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙③の通り |
| | 排 出 量 | 別紙③の通り |
| | (これまでに実施した取組) 発生抑制・再生利用・中間処理・分別 ・工程内不良の削減により不良品、再生産で発生する廃棄物の削減 ・発生抑制を考慮した商品開発 ・生産効率の見直しによる無駄な在庫の削減 ・燃え殻・煤塵、汚泥を再資源化を行う業者に処理委託 ・廃棄物の種類毎の分別(1回/週) | |
| ②計画 | 【目標】 | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙③の通り |
| | 排 出 量 | 別紙③の通り |
| | (今後実施する予定の取組) 発生抑制・再生利用・中間処理・分別 ・発生抑制を考慮した製造方法の推進 ・原材料の使用方法、歩留まりの見直し ・接着剤廃液処理施設の脱水効率の向上を図り、廃棄物の削減 ・不燃材の生産工程上で仕損品の削減、改善活動の推進。 | |
| 産業廃棄物の分別に関する事項 | | |
| ①現状 | (分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類： 廃プラスチック ガラス・陶磁器 木屑 金属屑 紙屑 取組： 全部署による1回/週の分別作業を実施 | |
| ②計画 | (今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 種類： 廃プラスチック ガラス・陶磁器 木屑 金属屑 紙屑 取組： 全部署による1回/週の分別作業の継続及び分別精度UPを図る | |

| 自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項 | | | |
|----------------------|--|---------|-----------|
| ①現状 | 【前年度（令和3年度）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 該当なし | |
| | 自ら再生利用を行った産業廃棄物の量 | - | |
| | (これまでに実施した取組) | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 該当なし | |
| | 自ら再生利用を行う産業廃棄物の量 | - | |
| | (今後実施する予定の取組) | | |
| 自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項 | | | |
| ①現状 | 【前年度（令和3年）実績】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 木屑 | 汚泥 |
| | 自ら熱回収を行った産業廃棄物の量 | - | - |
| | 自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量 | 149.7 | 112.75 |
| | (これまでに実施した取組) ・破砕機で、木質材料、紙シート類を破砕し、焼却炉の熱量を事務所・食堂の冷暖房に利用 ・脱水処理施設で接着剤廃液を脱水処理 | | |
| ②計画 | 【目標】 | | |
| | 産業廃棄物の種類 | 木屑 | 汚泥（接着剤廃液） |
| | 自ら熱回収を行う産業廃棄物の量 | - | - |
| | 自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量 | 220.0 t | 140.0 t |
| | (今後実施する予定の取組) ・脱水処理施設、脱水効率の向上による中間処理の推進 | | |

| 自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項 | | |
|------------------------------|--|---------|
| ①現状 | 【前年度（令和3年度）実績】 | |
| | 産業廃棄物の種類 | 該当なし |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量 | - |
| | (これまでに実施した取組) | |
| ②計画 | 【目標】 | |
| | 産業廃棄物の種類 | 該当なし |
| | 自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量 | - |
| | (今後実施する予定の取組) | |
| 産業廃棄物の処理の委託に関する事項 | | |
| ①現状 | 【前年度（令和3年度）実績】 | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙③の通り |
| | 全処理委託量 | 別紙③の通り |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1813.1t |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 1794.9t |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | - |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | - |
| | (これまでに実施した取組) <ul style="list-style-type: none"> ・1回/年、処理委託業者の現地確認 ・燃え殻、汚泥を再資源化を行う業者に処理委託 | |

| | | |
|--------|--|---------|
| ②計画 | 【目標】 | |
| | 産業廃棄物の種類 | 別紙③の通り |
| | 全処理委託量 | 別紙③の通り |
| | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1,881.7 |
| | 再生利用業者への処理委託量 | 1,863.5 |
| | 認定熱回収業者への処理委託量 | — |
| | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | — |
| | (今後実施する予定の取組) ・1回/年、処理委託業者の現地確認(継続) ◆・不燃材の商品生産生産工程上の改善活動による、仕損品の低減して、産廃の削減を継続実施。 | |
| ※事務処理欄 | | |

(第6面)

備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

④ 別紙-① 産業廃棄物一連の処理工程

別紙-①
2021.05.14現在

図1 製造部
(化粧ボードチーム) 製造工程

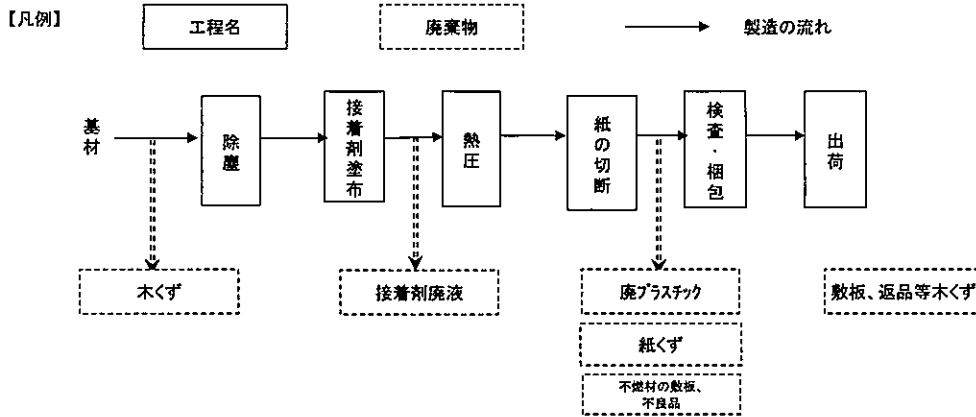


図2 製造部 (収納チーム) 製造工程

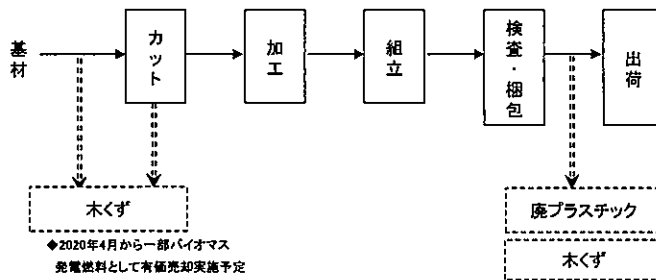


図3 接着剤廃液処理工程

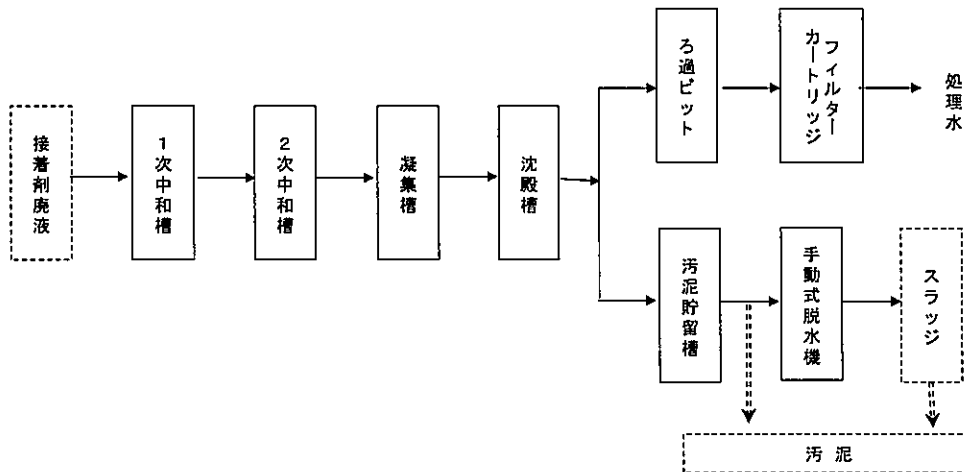
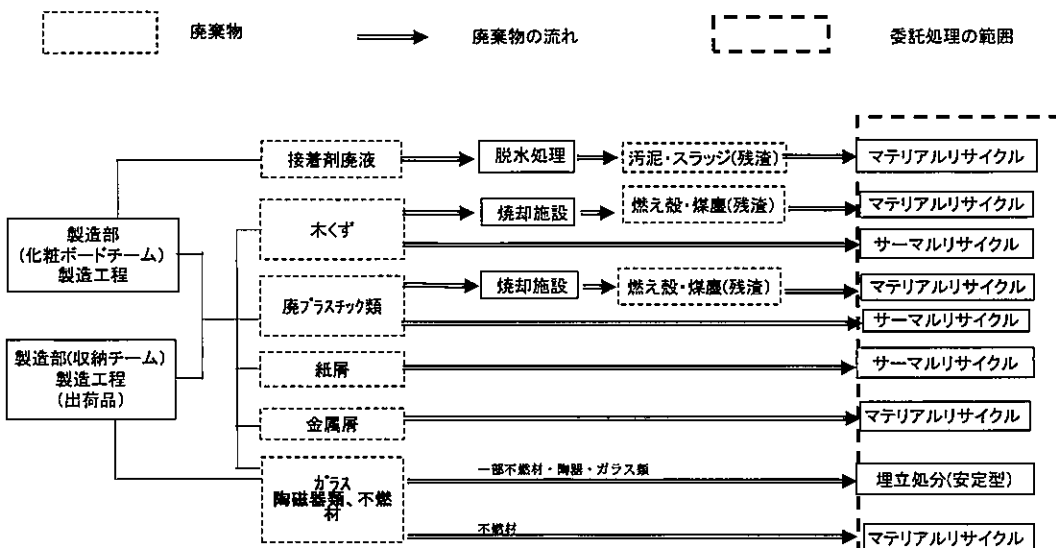


図4 廃棄物処理の流れ



産業廃棄物 管理体制図

別紙②

| | | | | |
|-----------------------------------|---------------------------------------|------------------------|---------------------------|---------------------------|
| 会社名 | 住友林業クレスト株式会社 | | | |
| 最高責任者 (社長) | 堀田 一隆 | | | |
| 本社産廃担当部署 (具体的部署名) | 安全環境部 | | | |
| 総括責任者 (担当部長) | 小栗 聰 | | | |
| 自主監査担当者 (本社担当部署等から 選任した監査員) | 菊池 一雅 | | | |
| 排出事業所名 (支店・営業所等) | ① 鹿島工場 | ② 静岡工場 | ③ 飛島物流センター | ④ 新居浜工場 |
| 排出事業所責任者 (支店長・所長等) | 島田 英哉 (工場長) | 尾崎 静男 (工場長) | 芳賀 俊行 (製造管理部長) | 木山 主税 (工場長) |
| 管理責任者 (生産部門責任者) | 石原 英晴 (管理部部長) | 海野 竜史 (管理部部長) | 後藤 卓磨 (物流課長) | 富岡 典史 (管理部部長) |
| 管理担当者 (生産部門担当者) | 岡田 真澄 (製造部生産技術課) 小栗 芳久 岡田 真澄 | 呂 任雄 (製造部) 太田 勝己 | 三宅 正志 平根 丈聖 (製造管理部) | 佐伯 貴大 (生産管理部) 清水 照喜 |
| 特別管理産業廃棄物 管理責任者 (必要により) | 岡田 真澄 (製造部生産技術課) 小栗 芳久 | 梶山 三幸 (作業長) | 三宅 正志 (製造管理部) | 清水 照喜 (管理部) |
| 排出事業所名 (支店・営業所等) | ⑤ 九州工場 | ⑥ 伊万里工場 | ⑦ 住友中野坂上ビル 所属部署 | ⑧ ボード営業G 広島営業課 |
| 排出事業所責任者 (主管者) | | 古崎 祐一 (工場長) | 荒浪 力也 (営業推進部長) | 岡本 覚 (営業三部長) |
| 管理責任者 (生産部門責任者) | | 大野 泰 (管理部長) | 中尾 仁 (営業管理部長) | 岡本 覚 (営業三部長) |
| 管理担当者 (生産部門担当者) | | 山田 泰三 (管理部) | 大口 智子 (営業管理部課長) | 阿部 誠 (広島営業課) |
| 特別管理産業廃棄物 管理責任者 (必要により) | | 山田 泰三 (管理部) | | |

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度実績（令和3年度）産業廃棄物の種類別の排出量】

①現状

| 種類 | 木屑 | 紙屑 | 廃プラスチック | ガラス・陶磁器・不燃材 | 燃え殻（煤塵） | 汚泥（接着剤廃液） | 総排出量 |
|--------|---------|------|---------|-------------|---------|-----------|--------|
| 排出量(t) | 1,782.1 | 73.0 | 50.6 | 18.2 | 12.0 | 139.7 | 2075.6 |

【目標(令和4年度)産業廃棄物の種類別の排出量】

②計画

| 種類 | 木屑 | 紙屑 | 廃プラスチック | ガラス・陶磁器・不燃材 | 燃え殻（煤塵） | 汚泥（接着剤廃液） | 総排出量 |
|--------|--------|------|---------|-------------|---------|-----------|--------|
| 排出量(t) | 1800.0 | 73.0 | 50.6 | 18.2 | 0.0 | 140.7 | 2082.5 |

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

【前年度実績（令和3年度）産業廃棄物の種類別の処理委託量】

①現状

| | 種類 | 木屑 | 紙屑 | 廃プラスチック | ガラス・陶磁器・不燃材 | 燃え殻・煤塵 | 汚泥 | 総委託量 |
|----|---------------------------|--------|------|---------|-------------|--------|------|--------|
| 内訳 | 全処理委託量(t) | 1632.4 | 73.0 | 50.6 | 18.2 | 12.0 | 26.9 | 1813.1 |
| 内訳 | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1632.0 | 73.0 | 50.6 | 18.2 | 12.0 | 26.9 | 1812.7 |
| 内訳 | 再生利用業者への処理委託量 | 1628.2 | 73.0 | 50.6 | 8.6 | 12.0 | 26.9 | 1799.3 |
| 内訳 | 認定熱回収業者への処理委託量 | 12.0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 12.0 |
| 内訳 | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |

【目標（令和4年度）産業廃棄物の種類別の処理委託量】

②計画

| | 種類 | 木屑 | 紙屑 | 廃プラスチック | ガラス・陶磁器・不燃材 | 燃え殻・煤塵 | 汚泥 | 総委託量 |
|----|---------------------------|--------|------|---------|-------------|--------|------|--------|
| 内訳 | 全処理委託量(t) | 1800.0 | 73.0 | 50.6 | 18.2 | 0.0 | 26.9 | 1968.7 |
| 内訳 | 優良認定処理業者への処理委託量 | 1632.0 | 73.0 | 50.6 | 18.2 | 12.0 | 26.9 | 1812.7 |
| 内訳 | 再生利用業者への処理委託量 | 1713.0 | 73.0 | 50.6 | - | 0.0 | 26.9 | 1863.5 |
| 内訳 | 認定熱回収業者への処理委託量 | - | - | - | - | - | - | - |
| 内訳 | 認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量 | - | - | - | - | - | - | - |